

平成29年度大学院学生募集

三重大学大学院 人文社会科学研究科

修士課程 地域文化論専攻 8名・社会科学専攻 7名

知と地の創造を三重から



出願期間

2017年1月5日(木)～17日(火)

試験日

2017年2月4日(土)・5日(日)

合格発表

2017年2月13日(月)

募集要項の請求・問い合わせ先

三重大学 人文学部チーム 学務担当 〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL&FAX 059-231-9197 E-mail hum-gakumu@ab.mie-u.ac.jp

入試情報・学生の体験談など

大学院ホームページ

URL <http://www.human.mie-u.ac.jp/gakubu/daigakuin/>



人文社会科学研究科 修士課程

理念

- 人文社会科学諸分野の高度な専門知識にもとづく、学際的・総合的な教育研究
- 複雑化・多様化する現代社会に柔軟に対応でき、創造的な知性と国際的な視野をもった研究者および専門的職業人の養成

地域文化論専攻

歴史学、美術史学、哲学・思想、地理学、文化人類学、社会学、図書館・情報学、文学、言語学などの様々な領域から、専門分野を中心に学ぶことができます。日本と世界の文化に関する高度な理解をめざし、自ら情報を発信する意欲を持つ人を求めます。

■入試方法・試験科目

地域文化論専攻	一般入試	・面接
	社会人特別入試	・共通問題（小論文）
	外国人留学生特別入試	・専門科目1科目

社会科学専攻

法律、政治、経済、経営に関連する専門分野の研究を通じて、地域の課題を解決しようとし、政策形成、企業活動等に指導的役割を發揮しうる人材を育成します。理論だけでなく、実践力も身につけたいと考える人を求めます。

■入試方法・試験科目

社会科学専攻	一般入試	・面接 ・専門科目2科目
	社会人特別入試	・面接 ・小論文
	外国人留学生特別入試	・面接 ・専門科目1科目 ・小論文

社会人にも 学びやすい 大学院

所定の課程修了により修士の学位を授与

標準修業年限 2年間

長期履修学生制度：2年分の授業料で4年間じっくり学ぶ

社会人短期在学コース：夜間開講も利用して1年間で学位をめざす

特色ある科目「三重の文化と社会」

大学院ならではの「研究」「教育」「地域連携」が一体となった授業です。毎年、三重県下の市町から対象地域を選び、学生がそれぞれのテーマでフィールドワークや文献研究を行います。専攻・専門分野を越えて受講することができ、1年間の研究成果は報告書にまとめ、学内や現地の報告会で発表します。



地域研究報告会(桑名市)のポスター

その他様々な情報をホームページでご覧いただけます。



会場の様子

在学生からのメッセージ

私は考古学を専攻しています。大学院ではより専門的な講義を履修でき、自分の研究テーマ以外にも知見を広げることができます。大学院生は自分の研究のために使える時間が多く、私は発掘調査に参加して現場経験を積んでいます。研究会では他大学の先生や学生、研究職の方々と交流ができ、改めて考古学という学問の社会貢献について考えるきっかけにもなりました。大学院には、自分のやりたいことに打ち込める環境が整っています。これを機に、自らのキャリアアップに挑戦してください。

2015年度入学

修了生からのメッセージ

私は地域の高齢者福祉制度について、実地調査に基づき修士論文に取り組みました。現在は、成果を深めるためブラッシュアップしており、先生方も粘り強くご指導くださいます。私のような社会人学生は、長い人生経験を糧に学究に取り組むことができるところに意義があると考えます。

2014年度修了

これまでの主な修士論文（過去5年間）

地域文化論 専攻

- 「『韓非子』における道家思想」
- 「伊勢斎宮形成過程に関する一考察」
- 「近世から近代にかけての地域医療の変遷過程」
- 「高齢者世帯のソーシャルサポートに関する日中比較」

社会科学 専攻

- 「地方議会改革の現状とそのゆくえ」
- 「自治体の産業政策と地域経済」
- 「中国における金融自由化の現状と課題について」
- 「三重県における南海トラフ巨大地震を想定した住宅復興計画に関する研究」

科目等履修生についても募集しています。詳しくは表面お問い合わせ先まで。